～特別の教科道徳～

第２学年　特別の教科道徳　１年間の学習と評価について

春日部市立豊春中学校

１　学習目標

（１）自らを振り返り、目標を持って、絶えず自己を高めようとする。

（２）仲間と語り、共に悩み共感し、励ましながら高め合う事のできる友情を育てる。

（３）不正な言動を断固として否定することで、差別や偏見のない社会の実現に尽くすよう努める。

２　年間の授業計画と学習のねらい

学期	主な学習内容	学　習　の　ね　ら　い
１学期	幸せを願う友情	悩みや葛藤を乗り越え、相手に対する理解を深め合うとともに、相手を尊敬し、幸せを願う心情を育む。
	自分らしく生きる	自己を見つめ、現状に甘んじることなく、向上心をもち、自分自身が納得できる人生を送ろうとする態度を養う。
	差別や偏見のない公平な心	誰に対しても公正･公平に接することの大切さについての自覚を深め、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする心情を育む。
２学期	友情の尊さ	相手の内面的なよさを発見し、共に成長し合う関係を築きながら、生涯にわたって尊敬と信頼に支えられた友情を育てようとする態度を養う。
	寛容の心をもつ	それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもち、謙虚に他に学ぼうとする心情を育む。
	住みよい社会の実現	社会で起こっている様々な問題に目を向け、自分たちが生きていくためにどのような行動をするべきか判断する力を育む。
３学期	かけがえのない自他の生命	自他の生命を尊重した生き方について考えることを通して、かけがえのない生命を尊重しようとする心情を育む。
	多くの支援を糧として	何事もうまくいかず、挫折しそうな自分を支えてくれる多くの人々に感謝し、それに応えようとする心情を育む。

３　評価の観点と方法

（１）観　点

〇生徒が一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展しているかをみていきます。

〇道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかをみていきます。

（２）方　法

〇授業内での発言・話し合い活動での様子・ワークシートへの記述などを基に、評価を行います。

〇数値により評価を表すのではなく、文章記述により評価を表します。

〇３学期の通知表に記載します。